

3-1 関東・東海地域における最近の地震活動（1989年5月～10月）

Recent Seismic Activities in the Kanto-Tokai Area (May, - October, 1989)

国立防災科学技術センター

National Research Center for Disaster Prevention

国立防災科学技術センターの定常観測に基づく月別震源分布図を第1図(1)～(6)に示す。この間の注目すべき地震活動は以下の通りであるが、(3)、(9)、(20)の詳細については本報別項を参照されたい。なお、浅い地震の中には発破が多数混入しているため、震源分布図を見る際に注意が必要である。また、大きな地震のマグニチュードについては、遠方の観測点の記録振幅のみから求められている場合があり、取り扱いには注意が必要である。但し、気象庁マグニチュードを用いた場合は、M (JMA) として示した。

(1) 筑波山付近で、5月9日下記の地震が観測された。

5月9日 02:51 36.15° N 140.10° E H=65.3km M=4.7

(2) 銚子付近で、5月17日下記の地震が観測された。

5月17日 07:59 35.72° N 140.71° E H=46.9km M=4.5

(3) 伊豆半島東方沖の群発地震活動域で、5月22日から再度地震活動が活発化した。群発活動の中心は川奈崎の1～2km北であった。5月24日には90個、25日には218個の地震が観測されたが、その後26日には12個、27日には2個と急速に地震数は減少した。この活動中の最大地震の震源は以下に示す通りである。

5月24日 23:18 34.96° N 139.14° E H=10.3km M=2.5

(4) 北茨城東方沖80km付近で、6月1日下記の地震が観測された。

6月1日 13:39 36.81° N 141.74° E H=10.8km M=5.2

(5) 房総半島中部東方沖10km付近で、6月12日下記の地震が観測された。

6月12日 05:03 35.22° N 140.54° E H=68.7km M=4.4

(6) 山梨県東部で、7月1日M4.6の地震が発生した。同地域で7月31日までに70個の余震が観測されたが、そのうちの43個は本震発生後24時間以内に発生している。本震の震源は下記の通りである。

7月1日 01:24 35.50° N 138.99° E H=16.6km M=4.6

(7) 茨城県北部東方沖60km付近で、下記の地震が発生した。

7月2日 00:35 36.55° N 141.30° E H=28.2km M=4.6

(8) 茨城県北端部東方沖60km付近で、7月2日下記の地震が発生した。

7月2日 09:29 36.83° N 141.51° E H=8.3km M=4.2

(9) 1978年から度々微小地震が群発していた伊豆半島東方沖の群発地震活動域で、6月30日頃から微小地震が発生し始めた。地震発生数は漸次増加していたが、7月4日に至るとその数は急激に増加し、4日深夜から5日早朝にかけて地震発生数は最大になり、1時間で400個以上の

地震の発生が認められるようになった。その後、地震発生数は一時減少するかにみえたが、9日再度活動は活発化し、この活動中最大の地震が発生した。最大地震発生後、地震数は徐々に減少したが、13日には同地域で噴火活動が観測されるに至った。活動域は、従来の群発地震活動域の最北東端で、震源域は陸域にまでおよんでいる。最大地震の震源は下記のとおりである。

7月9日 11:09 34.99° N 139.09° E H=6.8km M(JMA)=5.5

- (10) 8月8日頃から栃木・群馬県境足尾付近で小規模の群発活動が開始し、8月23日まで続いた。観測された地震の総数は85個である。この活動は9月9日頃から再度活発化し、18日頃まで続いた。この際に観測された地震総数は51個である。2回の活動中の最大地震の震源は、それぞれ下記のとおりである。

8月10日 05:32 36.69° N 139.36° E H=1.9km M=2.9

9月9日 00:47 36.67° N 139.35° E H=6.8km M=3.1

- (11) 静岡市直下20km付近で、8月10日から19日にかけて極小規模な群発地震活動が観測された。活動中最大の地震は8月19日に発生した。最大地震の震源は下記のとおりである。

8月19日 13:45 34.95° N 138.24° E H=21.5km M=3.7

- (12) 茨城県中部東方沖30km付近で、8月26日下記の地震が観測された。

8月26日 09:11 36.27° N 140.98° E H=34.6km M=5.3

- (13) 茨城県南西部で、9月3日下記の地震が観測された。

9月3日 02:50 36.03° N 140.10° E H=65.1km M=4.1

- (14) 千葉市直下で、9月5日下記の地震が観測された。

9月5日 13:07 35.55° N 140.15° E H=72.6km M=4.8

- (15) 茨城県南西部で、9月6日下記の地震が観測された。

9月6日 06:02 35.97° N 140.10° E H=66.9km M=4.2

- (16) 千葉市直下で、9月16日下記の地震が観測された。

9月16日 17:03 35.59° N 140.16° E H=75.7km M=4.5

- (17) 茨城県北部東方沖50km付近で、9月21日下記の地震が観測された。

9月21日 09:30 36.55° N 141.28° E H=29.4km M=4.5

- (18) 茨城県北端部東方沖70km付近で、10月6日下記の地震が発生した。

10月6日 12:40 36.76° N 141.46° E H=5.0km M=4.3

- (19) 東京湾北東部で、10月10日下記の地震が観測された。

10月10日 15:28 35.58° N 140.06° E H=77.3km M=4.6

- (20) 伊豆大島北東10km付近で、10月14日M5.7(JMA)の地震が発生した。この地震に続き、湯河原および清水付近でM3.0とM3.6地震が観測された。それぞれの震源は下記のとおりである。

10月14日 06:19 34.83° N 139.48° E H=17.4km M=5.7

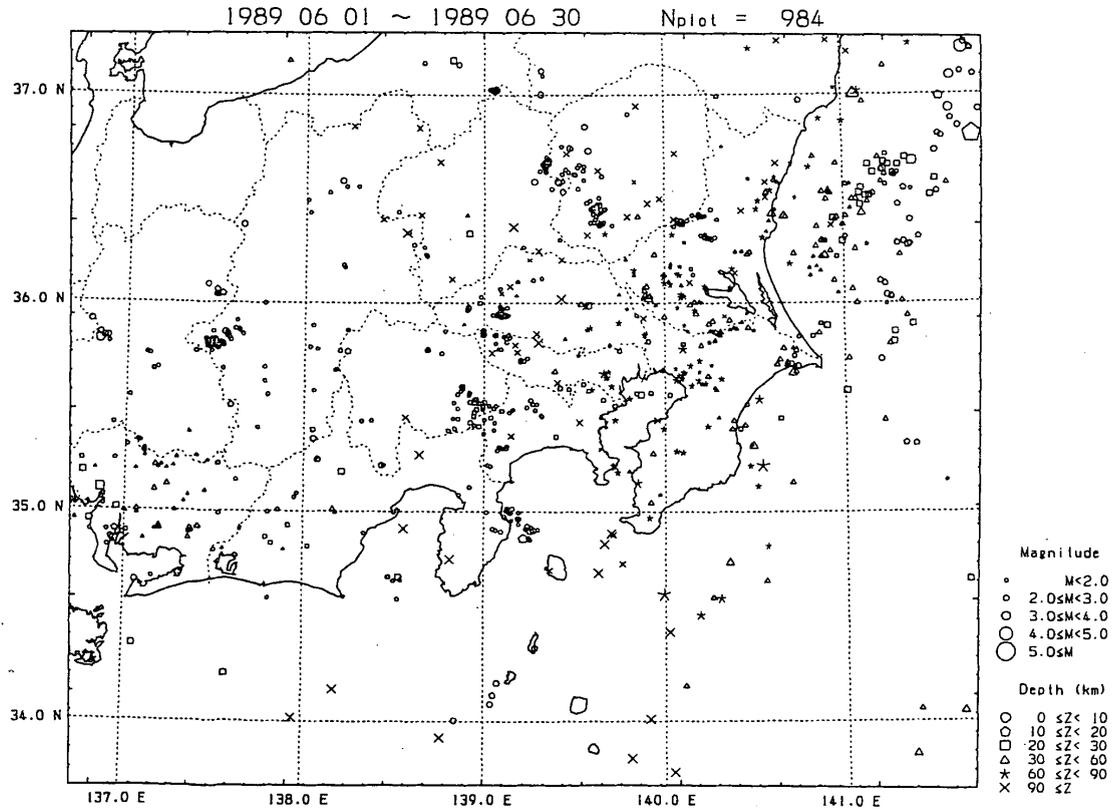
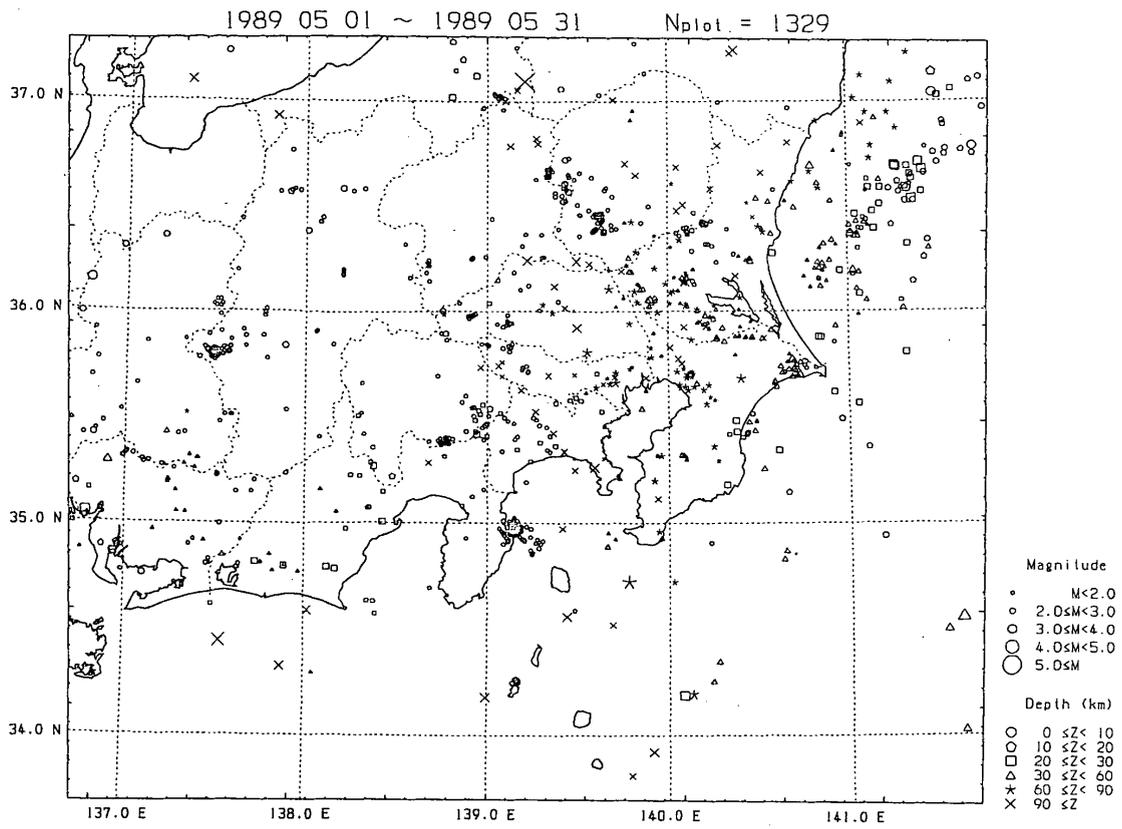
10月14日 16:15 35.18° N 139.10° E H=11.5km M=3.0

10月14日 21:57 35.03° N 138.49° E H=8.7km M=3.6

- (21) 浜名湖北東部で、10月13日から29日にかけて極小規模の地震活動が観測された。観測された地震総数は16個で、その中で最大地震は下記のとおりである。

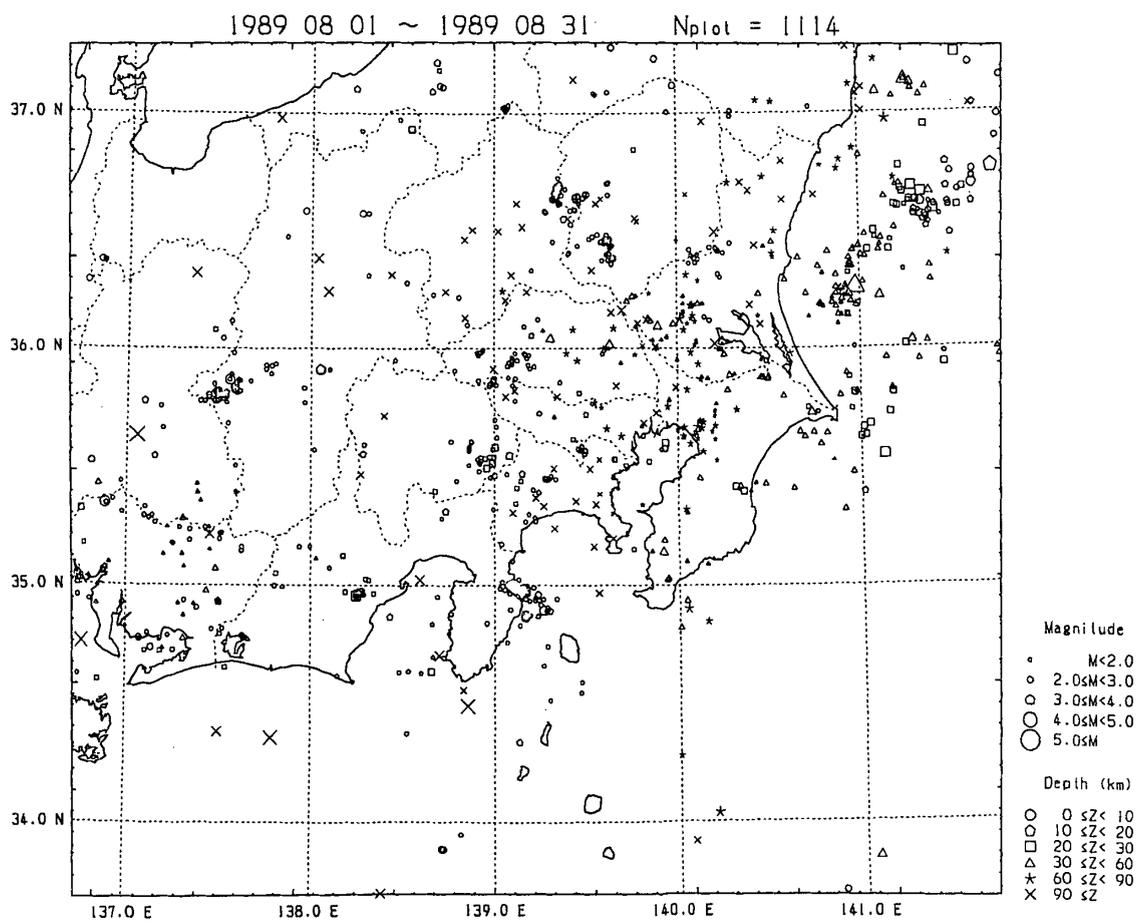
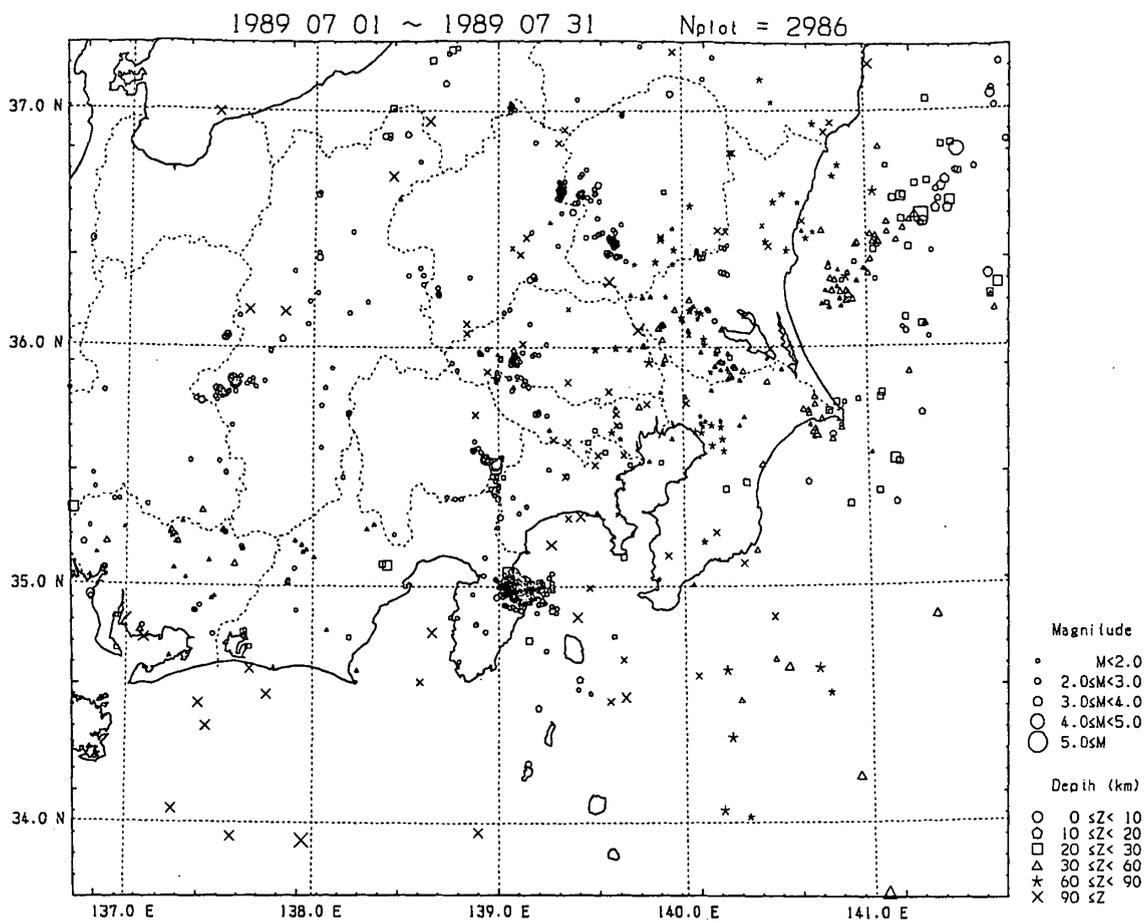
10月17日 06:55 34.79° N 137.63° E H=25.6km M=2.7

(石田瑞穂)



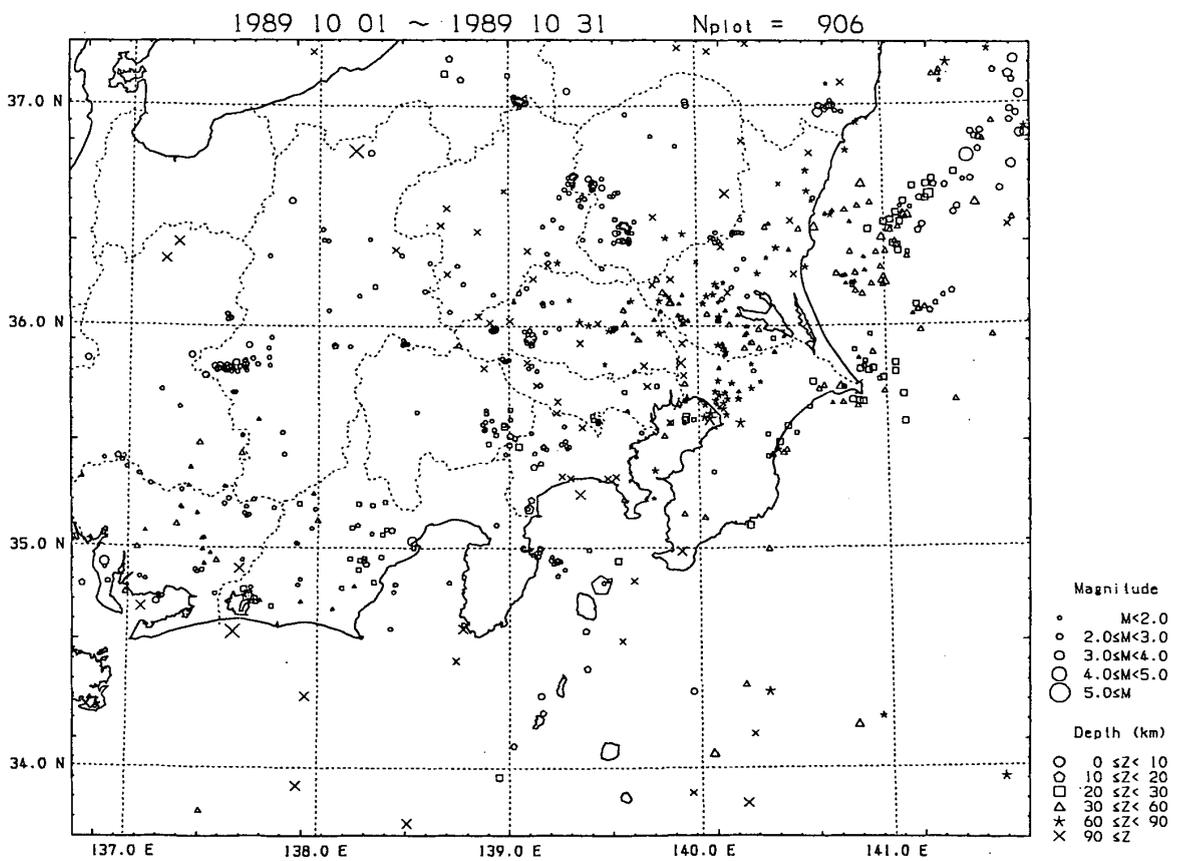
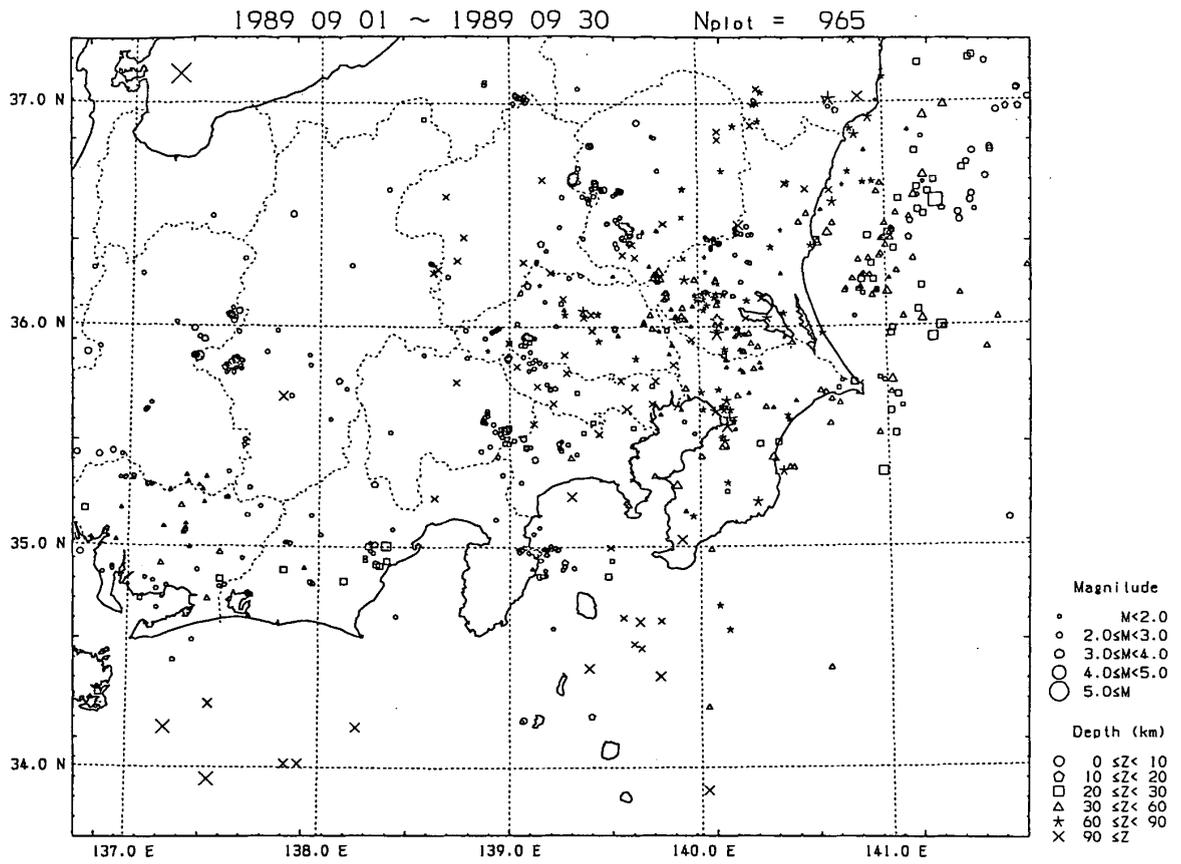
第1図 月別震源分布図

Fig. 1 Monthly Plot of Hypocenters.



第1図つづき (7月4日 17:37~7月9日 03:02 未処理)

Fig. 1 (Continued)



第1図 つづき

Fig. 1 (Continued)